

獨協大学×喜多方市山都町

獨協大学地域活性化プロジェクト山都町チーム

1. 山都町チームについて

2025年度に発足
メンバーの大半が令和7年度に入学した新1年生

福島出身

行政に関心がある

地方を盛り上げたい！

旅をすることが好き

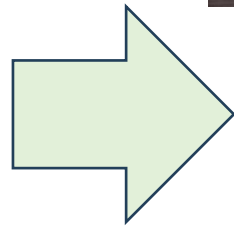
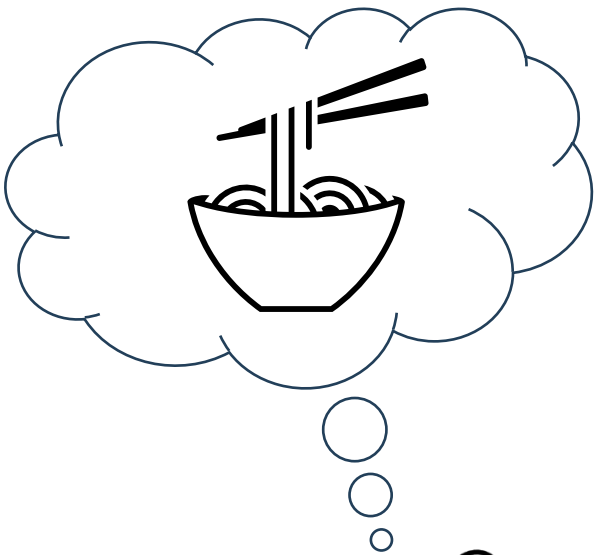
地方ライフの
魅力を知りたい



動機は個人によって異なるが
「地方を盛り上げたい」という
思いのもと集結

2. 山都町のイメージと実際

当初のイメージ
・喜多方ラーメン



←山都そば



↑アスpara農園

一ノ戸橋梁→



活動を通して知ったこと

- ・山都そばという伝統のあるそば
- ・一ノ戸橋梁という鉄橋の名所
- ・アスpara農家の収入が会津トップ

3. 今年度の活動内容

1回目の現地活動(10月18日、10月19日)

- ・山都新そば祭り出店手伝い
- ・山都まちづくり協議会との交流会
- ・アスパラ農家、畜産農家の方との懇談

そば打ち体験の様子→



←アスパラ農家との懇談



山都新そば祭り→



←こづゆ: 具たくさんで薄味の汁物
笹巻: もち米を笹で包んだ保存食

2回目の現地活動(11月22日、11月23日)

- ・郷土食調理・試食(こづゆ、笹巻)
- ・山都町現状説明会
- ・そば打ち体験
- ・空き家視察



4. 活動により発見した課題、活かすべきこと

山都町の課題

人口減少

クマ被害

空き家問題

医療機関の少なさ

学校の閉校

人手不足

一人暮らし世帯

雇用の減少

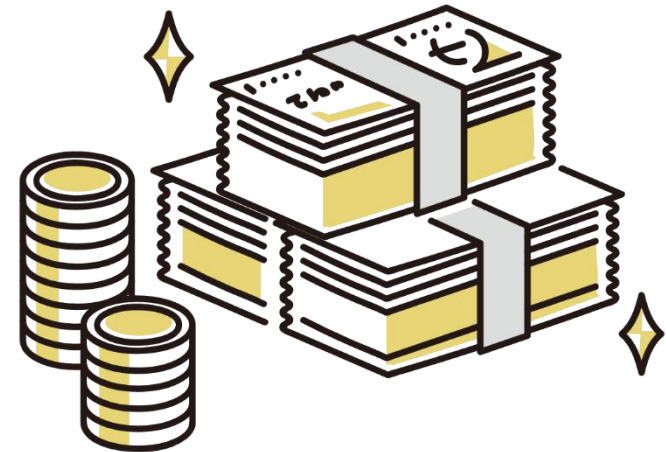
山都そばPR

ターニングポイントは2028(令和10)年

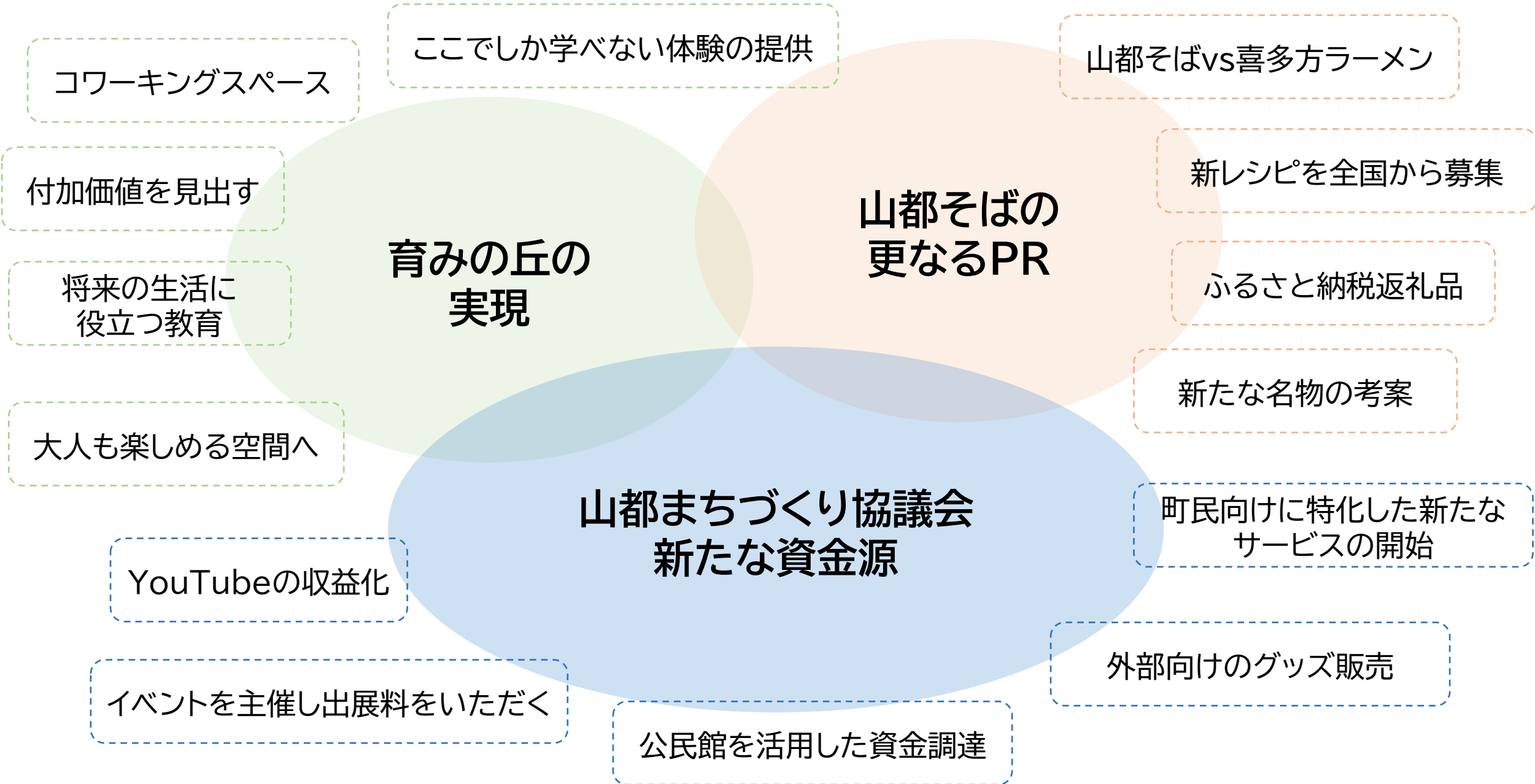


育みの丘:
旧耶麻農業高等学校校舎を
中学校の校舎として活用。
付加価値を見出す。

山都まちづくり協議会:
日々山都町のため貢献している
協議会が受けている行政からの
助成金が終了。
新たな活動資金を模索。



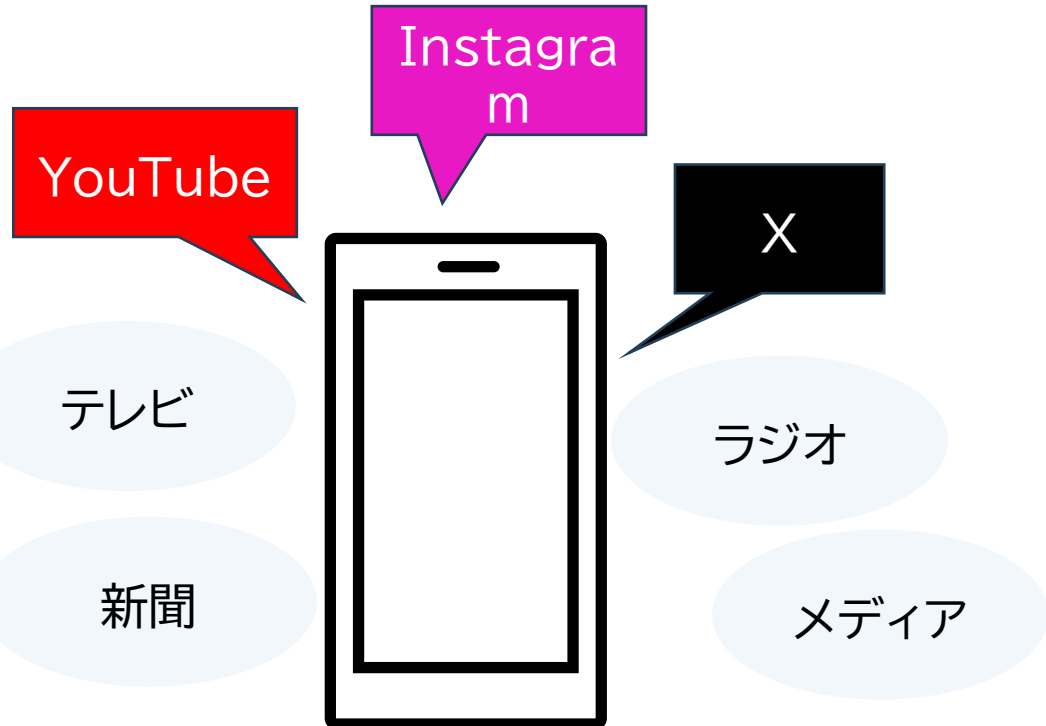
5. 課題解決のための提案、考察



6. 今後に向けて

SNSを駆使した情報発信

課題解決過程をコンテンツ化



まずは…

山都町に住む人々の生活に彩りを

